

平成 29 年度継続課題に係る継続評価書

研究機関 : 日本電気(株)、東京大学、日本電信電話(株)、早稲田大学
: IoT共通基盤技術の確立・実証
研究開発課題 : 課題 I 高効率かつセキュアな IoT データ収集・配信ネットワーク
制御技術の確立
研究開発期間 : 平成 28 ～ 30 年度
代表研究責任者 : 蒲池 恒彦

■ 総合評価 : 適

(評価点 15 点 / 25 点中)

(総論)

当初計画どおりシステム設計が進んでいるが、今後、多量のセンサーがある場合の能力評価をしっかりと実施して頂きたい。また、技術開発は成功したものの社会に展開されない技術とならないよう、各研究開発項目において、誰にどのような価値を提供するのかといった視点から、要求や要件を明確にしていくことが望ましく、ビジネスプロデューサーのリーダーシップをもって、研究者のリソースを技術開発以外の出口戦略の明確化に意図的に多く割いて頂くことに期待したい。

(コメント)

- 当初計画どおりシステム設計が進んでいる。
- 各研究開発項目において、誰にどのような価値を提供するのか、といった視点から要求や要件を定義することが望ましい。要求や要件が曖昧なまま、技術からのボトムアップで研究開発を進めると、技術開発は成功したものの社会に展開されない技術(使われない技術)になってしまう。要求や要件を明確にする作業に、多くのリソースを配分していただきたい。
- 例えば、監視カメラもユースケースに追加して、個別具体的に要求や要件を明確にしていくこともあり得る。
- ビジネスプロデューサーのリーダーシップでもって、研究者のリソースを技術開発以外の出口戦略の明確化に意図的に多く割いていただくことを期待したい。
- 多量のセンサーがある場合の能力評価もシステム設計後に行って欲しい。

(1) 当該年度における研究開発の目標達成(見込み)状況及びアウトカム
目標の達成に向けた取組みの実施状況

(5～1の5段階評価) : 評価 3

(総論)

方式検討の段階であり、目標を上回るような成果は見られないものの、当初計画通りシステム設計が進んでいる。

(コメント)

- 方式検討の段階であり、目標を上回るような成果は見られないものの、順調に進んでいる。
- 当初計画どおりシステム設計が進んでいる。

(2) 当該年度における研究資金使用状況

(5～1の5段階評価) : 評価 3

(総論)

特段の問題点はなく、適切な予算執行がなされており、妥当と判断する。

(コメント)

- 特段の問題点は見受けられない。

(3) 研究開発実施計画及びアウトカム目標の達成に向けた取組み

(5～1の5段階評価) : 評価 3

(総論)

目標をきちんと把握して研究開発を進めており、個々での検討、実装の計画は進んでいるので、システム全体の評価方式もしっかりと検討して頂きたい。アウトカム目標の達成に向けて、誰にどのような価値を提供するのか、といった視点から要求や要件を定義することが望ましい。

(コメント)

- 個々での検討、実装の計画は進んでいるので、システム全体の評価方式もきちんと考えて欲しい。
- 過去のデータを使ってアルゴリズムを評価しながらデータ収集の部分は開発システムデータ収集の部分は開発システムを用いる予定。
- 目標をきちんと把握して研究開発を進めている。
- 個別課題の研究開発項目において、誰にどのような価値を提供するのか、といった視点から要求や要件を定義することが望ましい。

(4) 予算計画

(5～1の5段階評価) : 評価 3

(総論)

平成 28 年度実績及び平成 29 年度の実施計画に基づいた妥当な計画となっている。

(コメント)

- 特段の問題は認められず、実績及び計画に基づいた妥当な計画である。

(5) 実施体制

(5～1の5段階評価) : 評価 3

(総論)

適切な実施体制で実施してきており、サブテーマ間でも頻繁に打合せを行っていることは適当である。今後、要求や要件を定義するにあたっては、ビジネスプロデューサーが十分に機能する必要がある。研究者のリソースを技術開発以外の出口戦略の明確化に意図的に多く割いて頂くことに期待したい。

(コメント)

- サブテーマ間の打合せも行っており、適切である。
- 課題が進んできたのでかなり頻繁にグループ間の打合せを行っている。
- 提案時から大きな変更もなく、適切な実施体制である。
- 各研究開発項目において、誰にどのような価値を提供するのか、といった視点から要求や要件を定義するにあたっては、ビジネスプロデューサーが十分に機能する必要がある。ビジネスプロデューサーのリーダーシップでもって、研究者のリソースを技術開発以外の出口戦略の明確化に意図的に多く割いていただくことを期待したい。